

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和8年8月30日(日)		
事業名	ちばアカデミア講座 2		
趣 旨	県内外の国立研究機関・大学・文化施設・各種団体等と連携し、県民に最先端科学技術・経済・文化・教育・環境・健康・安全・食生活等の情報を提供することで、県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。		
会 場	さわやかちば県民プラザ 大研修室		
対 象	どなたでも		
申込方法	来所、電話または Web 申込		
募集定員	各60名	募集期間	令和8年6月26日から令和8年8月23日
参加者数	77名 対面43名、オンライン20名 サテライト 14名 ※サテライト会場3箇所	参加費用	無料
講師 等	千葉経済大学 経済学部 経済学科 准教授 青木 慎 氏		
実施内容	内容:「マクロ経済学で読み解く日本経済～失われた20年から今後の日本まで～」 日程:午後2時00分～午後2時05分 オリエンテーション 午後2時05分～午後3時40分 講演(休憩10分含) 午後3時40分～午後4時00分 アンケート記入、質疑応答、閉演  会場の様子 ※サテライト会場(3施設)・・・ 旭市民会館、千葉市稲浜公民館、佐倉市弥富公民館		
参加者アンケート	【満足度80%】 ○色々な指標を用いて世の中の動きが見れるのが分かった。 ○難しい内容をとてもわかりやすく教えていただきました。ありがとうございました。 ○経済政策の難しいことが分かりました。過去の事例から学んで、日本の未来の舵とりも安心してできるよう政府にお願いしたいと思った。 ○わかりやすい内容で面白かったです。数字を下に説明していただけるのがうれしいです。		

担当者の 所感	【成果】 ・本事業の趣旨である「県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。」については、「マクロ経済学」をテーマに、過去 30 年の GDP 等の変化と当時の政策との関係や今後の財政・金融政策についてご講演いただいた。様々な指標を用いて具体的な事例をお話いただいたことにより、受講者の近年の経済動向についての理解に寄与することができた。 ・サテライト会場に配慮し、オリエンテーション開始時間を14:00からとし、受講者がオンラインで参加できるよう配慮した 【課題・今後の方向性】 ・サテライト会場から音声が小さいとの指摘があった。講師がスクリーンを見て話すときにマイクから離れて話すことが多いので、講師にマイクの近くで話していただく確認をする、またはピンマイクの音声でサテライト会場に届くような機材を揃える等の対応を検討していきたい。 ・今回、初めて参加する受講者が多かったことやアンケート結果より、経済分野に対する関心の高さが伺えた。来年度も経済分野に関する講座開講を視野に入れていきたい。
--------------------	--